

作成年月日：2021年3月26日

ご報告

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された試料と診療情報等を共同研究機関に提供し実施していますが、本来2017年8月に公開すべき下記の患者様への大切なご案内が、事務手続きの不手際で遅れてしましましたことをお詫び申し上げます。本なお、すでに研究は終了し研究成果の公表となりますので、データの削除等ができないことも重ねてお詫び申し上げます。下記のご案内に該当する方で、ご意見やご不明な点などがございましたら、久留米大学病院臨床研究センター 電話：0942-65-3749（直通）（対応可能時間 平日9:00~16:00）までご連絡ください。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性がありますが、個人が特定される情報は一切公開しません。

【研究課題名】生物学的製剤治療に係る乾癬患者の抗酸菌感染症発症状況の多施設共同観察研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】

島根大学医学部皮膚科学講座 准教授 金子 栄（実施当時）

【研究分担施設・研究責任者】

- ・久留米大学皮膚科学講座 准教授 大畠 千佳（実施当時）
- ・ 他別紙参照

【今回の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦2010年1月から2017年3月までの間
- 2) 受診科：久留米大学病院皮膚科および共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：乾癬と診断された方

【診療情報等の項目】

診療情報等：病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、生物学的製剤投与歴、結核検査結果 等
授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の診療情報を用いて、乾癬の生物学的製剤治療患者に対する潜在性結核感染症治療状況と結核を含めた抗酸菌感染症の発症状況の現状を調査し、最適な治療方法、感染予防方法を検討する。

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から西暦2018年3月まで（すでに終了）

【利益相反に関する事項】 本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学医学部 皮膚科学講座

電話：0942-31-7571（内線3728）（対応可能時間 平日9:00~17:00）

研究番号 17108

別紙（当時の研究分担施設・研究責任者）

福岡大学医学部皮膚科学教室 今福信一

福岡大学医学部皮膚科学教室/佐賀大学医学部内科学皮膚科 鶴田紀子

福岡大学医学部皮膚科学教室 古賀文二

福岡大学医学部皮膚科学教室 伊藤宏太郎

福岡大学医学部皮膚科学教室 柴山慶継

福岡大学医学部皮膚科学教室 大賀保範

福岡大学医学部皮膚科学教室 鈴木祥子

福岡大学医学部皮膚科学教室 清水裕毅

福岡大学医学部皮膚科学教室 正木沙織

福岡大学医学部皮膚科学教室 伊原穂乃香

九州大学医学部皮膚科学教室 中原剛士

九州中央病院皮膚科 菊池智子

産業医科大学皮膚科/日野皮フカ医院 日野亮介

産業医科大学皮膚科 岡田悦子

産業医科大学皮膚科 櫻木友美子

産業医科大学皮膚科 濱田薰

佐賀大学医学部内科学皮膚科 桑代麻希

いいそらヒフ科クリニック 佐藤俊宏

大分県立病院皮膚科 斎藤華奈実

宮崎大学医学部皮膚科学教室 古結英樹

鹿児島大学医学部皮膚科学教室 東裕子

今村総合病院皮膚科 米倉健太郎

琉球大学皮膚科学教室 高橋健造

琉球大学皮膚科学教室 山本雄一

琉球大学皮膚科学教室 宮城拓也

川崎医科大学皮膚科学教室 林宏明

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 皮膚科学分野 森実真

県立広島病院皮膚科 平郡隆明

福山市民病院皮膚科 岡崎布佐子

広島市立安佐市民病院皮膚科 柳瀬哲至

J A尾道総合病院皮膚科 松阪由紀

鳥取大学医学部感覚運動医学講座 皮膚病態学分野 杉田和成

鳥取大学医学部感覚運動医学講座 皮膚病態学分野 柳原茂人

山口大学医学部医学科皮膚科学 山口道也

(他施設共同研究用)

長崎大学医学部皮膚科学教室 原肇秀

長崎労災病院皮膚科 副部長 立川量子

九州医療センター皮膚科 原田佳代

